

SMT ポーティング受託サービスのご紹介

弊社製品「TRQer」シリーズは、実際にユーザーシステム上で実行しているプログラムの実行履歴やタスク遷移を関数／スレッドチャートで表示することで、システム全体の動きを可視化することができる動的テストツールです。

「TRQer」シリーズにおいて、システムマクロトレース（以下 SMT）を取得するためのポーティング受託サービスを提供しております。

対応インターフェース

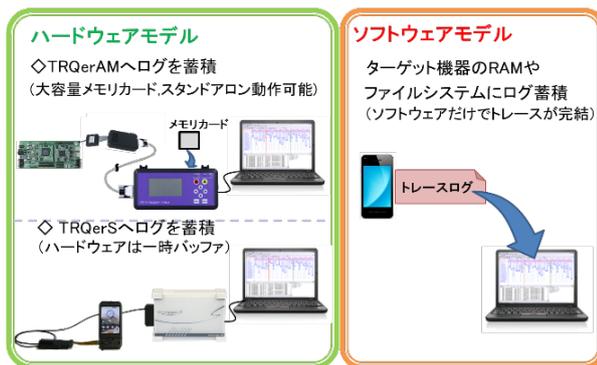
ハードウェアモデル（SD、GPIO、外部バス）、ソフトウェアモデル

対応 OS

Linux、RTOS、non-OS 等様々なプラットフォームで動作するアプリケーションに対応可能です。



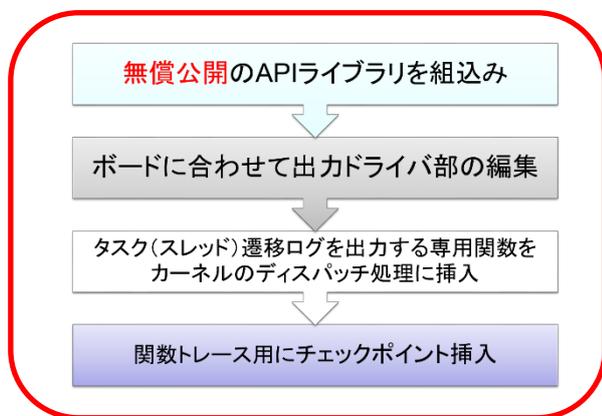
動的テストツール TRQerシリーズのモデル



主なポーティングフロー／サービス対象範囲

SMT ポーティング受託サービスの対象範囲は、右図のポーティングフロー全ての範囲をカバーします。

その他、メモリ／スタック解析・カバレッジ解析・ポートモニタ（変数遷移）など、TRQer の各種機能を使用するのに必要なポーティングについてもご希望の場合、対応させていただきます。



主なサービス内容

- お客様ドライバ環境への SMT API ライブラリポーティング**
 お客様のドライバ環境に API ライブラリを組み込み、SD、GPIO、外部バスなどの各種インターフェースからトレースログを出力できるようにポーティングを行います。
- カーネルソースへの SMT API ライブラリ組み込み**
 カーネルの各種情報を出力するソースコードに API ライブラリを組み込むことで、タスクスイッチ情報、割込み情報、システムコール情報、print 文情報などカーネル内部の動きを把握することができます。
 (OS が RTOS 系の場合、OS ベンダより OS 情報を出力するためのフック API 情報が必要となります)
- ユーザアプリケーションへの SMT API ライブラリ組み込み**
 お客様のアプリケーションに対し API ライブラリを組み込み、アプリケーション内部の動きを把握するためのポーティングを行います。

・動作確認／評価

ポータリング後、実機を使用してトレースログが取得できているか動作確認／評価を行い、確認内容／評価項目と共にログとしてご提供します。

・SMT 組み込み手順書の作成

ポータリング完了後、SMT を組み込んだ箇所や、組み込む一連の手順を記載した手順書をご提供します。

特長**・納品後、すぐにトレース取得可能**

弊社にて環境一式受領後ポータリングを行い、すぐにトレースが取得できる状態にて納品させていただきます。ポータリングを行うのに必要な、お客様の人員・工数などを削減することができます。

・経費として予算管理が容易

ポータリング受託サービスをご利用いただくことで、ノウハウを携えた弊社担当が迅速にポータリング作業を行うため、納期／費用を明確化することができ、想定外の期間や費用が発生するリスクを抑えることができます。

TRQer の新規ご導入時に限らず、新たなプラットフォームで SMT を適用される際にも、ぜひご検討ください。

必要情報（サービス提供にあたり、ご提供いただく情報）

- ・開発環境（ボード、MPU 情報、コア情報／構成、ソースコードなど）
※環境が整っている場合、リモートでの作業も可能です。別途ご相談ください。
- ・IDE 環境（※IDE をお使いの場合）
- ・使用 OS／コンパイラ情報
- ・記録したトレースログのアップロード手段の有無（※ソフトウェアモデルの場合）

期間／費用

期間：標準納期 2 週間（開発環境／ボード一式受領後）

費用：担当営業もしくは下記までお問い合わせください

お問い合わせ先

ご興味がございましたら、以下の宛先までメールにてお問い合わせください。

別途、弊社担当より、詳細についてご案内致します。

その他、デバッグ作業についてもお困りごとがございましたら、些細な事でも構いませんのでお気軽にご相談ください。

株式会社 D T S インサイト

事業本部 プロダクト事業部 営業部 営業技術課

E-mail : support@dts-insight.co.jp